

狭山の隠れたいところを、広報課の職員が取材しお伝えします。



1

秋は、芸術の秋、食欲の秋など楽しみの多い季節です。図書館で読書の秋を満喫してみたいかがでしょうか。今回は、昨年、子どもの読書を推進する特色ある活動を実践しているとして、文部科学大臣表彰を受賞した中央図書館を訪れました。

狭山市の児童書の蔵書数は約22万冊。蔵書数や児童スペースの広さは県内でもトップクラスで、他市からの来館者も多いそうです。児童書は「クリスマス」や「ことば・うた・すうじ」など、子どもにも分かりやすい狭山市独自の分類がなされ、色分けもされています。天井には分類を示す大きなサインが吊るされていて(写真1)、探しやすい工夫がさ

れていました。

また、館内に月替わりの特集コーナーを設けたり(写真2)、直接学校へ出向いて本の紹介を行ったりすることで、読みたいという気持ち呼び起こしたいと思っているそうです。児童サービス担当の矢島さんは「図書館を身近に感じてもらいたいです。もし分からないことがあれば、遠慮なくお尋ねください」と話してくれました。

図書館では、赤ちゃんの頃から本に親しみを持ってもらえるよう、乳幼児向けの読み聞かせなども定期的に行っています。靴を脱いで、リラックスして楽しむことができますよ(写真3)。通い続けると図書館員手作りのプレゼントも…！

「同じ本を読むことは一緒に旅をすること」、今回の取材の中で印象に残った言葉です。家族や友達と、読んだ本の感動を分かち合えたら素敵ですね。10月27日(日)からの読書週間には、「さやまの100冊(高学年向け)」の人気投票を行います。この秋、図書館に足を運び、お気に入りの一冊を探してみたいかがでしょうか？

問合せ 中央図書館へ ☎2954-4646



2



3

Zoom up

どうぶつ園

智光山公園こども動物園
〒350-1335 柏原864-1
☎2953-9779
月曜休園(祝日の場合は翌日)

動物紹介

クサガメ 甲長20～30cm
(カメ目 イシガメ科)



クサガメは江戸時代以前に中国から持ち込まれた雑食性の亀です。敵から身を守るとき、四肢の付け根にある臭腺からくさいにおいを出すため「臭亀」と名付けられたとされています。背中こうらの甲羅は黒褐色で、腹の甲羅は周囲が明るい黄色に細く縁しゅうせんどられています。尾の長さがメスに比べてオスは長く付け根部分が太いため性別を判別できます。

当園では、オス2頭メス17頭を飼育しています。テンジクネズミやヒヨコとともに、ふれあいコーナーで触れますので、ゆっくり観察してみてください。

イベント紹介

埼玉県民の日イベント

当日は中学生以下の入園料が無料になります。また、埼玉県鳥「シラコバト」の動物ガイドを行います。
日にち11月14日(水)

テンジクネズミのおかえり橋(秋バージョン)

ふれあい広場の中央から小屋までの約21メートルにかかった橋を、テンジクネズミたちが並んで渡って帰る大人気イベントです。



時間11時30分・14時30分・16時の3回(毎日開催)

コツメカワウソむしゃむしゃタイム



ワカサギなどのエサを食べるようすを観察したり、飼育係から生態についてのガイドを聞いたりできます。

時間14時45分から約15分(毎日開催)

市民の皆さんに、思い入れのある品物などを紹介していただき、友人にバトンタッチします

私の宝物 …

夫が大切にしていたハヤの「魚拓」



平川榮子さん
(水野在住)

私の宝物は、亡夫が大切にしていたハヤの「魚拓」です。
夫は出会った頃から、時間が経つのを忘れるほど釣りに夢中な人でした。夫が釣りに行く日は、早朝から昼食の準備をすることが多く、大変なこともありましたが、帰って来るとその日の出来事を楽しし

うに話してくれる、その姿を見るのが何よりも好きでした。
その夫が釣り上げた一番の宝物は、昭和50年の冬に釣り上げた体長48センチメートルものハヤです。その時の興奮を形として残しておきたいと取ったのがこの魚拓です。魚拓と水槽の中のハヤを、毎日愛おしそうに眺める夫の姿を見て、私も子ども達も自分のことのように嬉しく思っていました。そんな釣り好きの夫が亡くなったのは17年ほど前。亡くなる間際



ハヤは大きくても30cmほどと言われています

このコーナーは、市民の皆さんを取材して作成しています

まで、大好きな釣りをしていました。今でもこの魚拓を見ると、子どもの様に目を輝かせながら釣りのことを話していた夫を思い出して温かい気持ちになります。夫の形見であるこの魚拓は、私の大切な宝物です。

まずは見学がてら、体験に参加してみませんか。お待ちしています。
問合せ 重信三郎さんへ
501 080・3517・3

新狭山二丁目自治会(新狭山地区)

私たちの自治会は、新狭山駅の北口側から国道16号の間に位置し、隣には大手自動車会社の工場などが立地する川越狭山工業団地があります。近年では高層マンションや社宅、集合住宅が増えている、活気のある住み良い地域です。約1千200世帯が加入しており、「子どもからお年寄りまでやさしいまちづくり」をテーマに、年間を通して活発に活動しています。中でも、地域の目玉である「あじさい祭り」や「すかいロード祭り」は、市内外からも多くの方が参加する一大イベントになっています。この他にも、夏祭りや体育祭、ボウリング大会などの親睦事業、クリーン作戦や防災訓練、防犯パトロールなどの安全・安心に向けた事業を実施するなど、役員一同、休む暇もなく頑張っています。今後も会員の理解と協力を得ながら、一人でも多くの住民に入会していただき、地域住民による相互扶助に努めていきます。



自治会提供

ハロー仲間たち

Vol.456

秋山先生と皆のコンディショニング

紹介してほしいサークルを募集します。ご希望の方は広報課まで

私たちは結成5年目のサークルで、10人の会員が毎月第3水曜日に市民交流センターや市民会館で活動しています。「コンディショニング」とは、筋肉を整えることにより、不調を改善していく「体調改善運動」です。このサークルではNCA(日本コンディショニング協会)インストラクターの秋山晴美先生による指導の下、動きやすく、疲れにくい身体作りを目的に、日常生活に取り入れられる運動を行っています。



この運動は、筋肉の弾力を取り戻すことにより、姿勢が整い、肩こりや腰痛、冷え、むくみ、肥満などのさまざまな不調を改善していきます。本来の身体能力を引き出すことができるため、多くのアスリートも取り入れているコンディショニングは、特別な技術は必要なく、初心者でも気軽に始めることができます。